

いよいよ2学期が始まりました。今のところ、この夏休みに本校生徒が事件事故に巻き込まれたという連絡は受けていません。皆さんが元気に登校する姿を嬉しく思います。

さて、全国的にみると、さまざまな事件が発生し、君たち青少年を取りまく環境は決して安心できるものではないことが分かります。特に、スマートフォンなどの情報機器が現在のように発達し、気軽に操作できる環境の中では、「**良くない事・悪いこと・犯罪行為に『巻き込まれないための予備知識』を持っておくこと**」は、とても大事な事です。

さて、今回は、『闇バイトに関わらない』を取り扱います。

●闇バイトに加担した人のほとんどが、X (旧 twitter)、インスタグラム等のSNSで、犯罪首謀者グループからうまく誘われていたという実態があります。

?なんで、そんな簡単に?

- ・ニュースなどを見ていて、「なんで引っかけるとか?自分は絶対に騙されないよ」と思う人が多くいると思います。でも、引っかけた(騙されて)しまう若者は後を絶ちません。

?なぜ、うまく引っかけた(騙されて)しまうのか?

「SNSで引っかけた(騙されて)しまう特性」は、現代人、特に、若者の間ではその傾向が強いということを知覚していますか?あなたにも次のような傾向はありませんか?

- ①キーワードだけで判断してしまう。(後で「しまった!」ということがある)
- ②ネットに掲載してあれば、それが正しい情報だと思う。
- ③親や先生の言う事よりも同年代の人が言う事を信じる傾向がある。

特に、③は反抗期の若者の大きな特徴ですが、このような危険なやり取りも身近にあるのでは?

あなた： (スマホ画面を相手に見せて)「これ●○△だと思う?」
友人： 「いや、大丈夫でしょ。合法ですって書いてるじゃん」

友人の「大丈夫、合法って書いてる」という言葉で安心してしまう傾向はありませんか? ネットに掲載してあることは事実と違いないと勘違いしていませんか?

?なんで考えることができなかったの?

これは、現在、防犯関係の講師をしている元刑事のAさんが、小中高生相手に講演で出す問題だそうです。

問題

- ・近くにコンビニがあります。
- ・あなたはお金を持っていません。
- ・あなたは2日ぐらい何も食べてません。
- ・何をやってもかまいません。
- ・どうやって問題を解決しますか?

(Aさんのはなし)

この問題を小中高生に出すと、残念ながら2割(5人に一人)の生徒が、「コンビニのものを持っていく」という答えを出します。

『何をやってもかまいません』というワードが出てくるからです。

それに対して「はい逮捕!」と言うと「ずるい、何をやってもかまわないうって、言っているじゃないですか?」と子どもたちは言うのですが、私は一般人です。「一般人が何をやってもかまいませんと言ったから万引きにはならないという法律はないんだよ」と伝えます。そんなのずるいと言われますが、「そうなんだよ、社会はずるいんだよ」「そういった言葉で誘導するのが悪い人なんだよ」と伝えていきます。他人の言葉をそのまま受け取ってはいけないということを伝えていくのです。

このような「罠」に引っかからないようにするために、みなさん一人ひとりが、

- 闇バイトの実態を正しく知ること
- インターネットに潜む危険性を再認識すること
(『何でも手軽にできるインターネットは法律違反も簡単にできてしまう。しかも、その場で止めてくれる人もいない』という危険性が大きい)
- 見ず知らずの人間を簡単に信用しないこと。

が、非常に重要です。

次の記事は、大阪府警から出されている啓発チラシの一部です。

闇バイトって何？

- X (旧 Twitter) や Instagram (インスタ) 等、SNS やインターネット掲示板で「#高額収入」「#楽に稼げる」「#リスクなし」「#絶対、大丈夫」「#簡単に稼げます」等、甘い『もうけ話』を募集していることです。
- 軽い気持ちで「もうけ話」に応募してしまうと、「詐欺(さぎ)の受け子」「強盗の実行犯」等、犯罪グループに加担することになり、犯罪者になります。

闇バイトに応募してしまうと・・・

- 犯罪者グループは、同じようなことをしている別の犯罪者組織が関係しています。
- バイトで指示どおり犯罪行為をした人間は『使い捨て』です。絶対に助けてくれません。
※法的な罰則：詐欺・・・10年以下の懲役、強盗・・・5年以上の懲役

犯罪グループの脅しの手口は・・・

- あなたの身分証の写真、実家や両親、兄妹、交際相手の写真等を要求され、個人情報握られます。
- 闇バイトの面接時に「前に逃げようとした人は、みんないなくなった」等と脅され、逮捕されるまで逃げ切れません。実行した場合、そのことで脅迫され、犯罪行為を続けさせられます。

ここに気を付けよう

- ネット上の情報や SNS で流れている情報(文字や画像、動画)は、本当のこと？
- 友達が言ってる、先輩が言ってる・・・だけで信用していませんか？
- ネット上で「絶対大丈夫」、電話口で「大丈夫」というものほど、危険なしるし
- 闇バイトに関わったら、一回だけでは終わりません。